

# 経 験

## ——悲しい経験・その二——

村 田 修 子

心の重い夏休みが終り二学期が始まりました。私の方が常に意識して、恐る恐るNちゃんにふれる、という感じでした。

気を付けていますと、矢張り前にはみられなかったことがいくつありました。それには、はっとすることがありましたし、涙をさせられることもありました。

当時のメモから二、三をそのまま記してみます。

●二学期が始まった。びちびちとしていた子であったが、おとなしくなりました。その張り、が

感じられない。心なしか私のまわりにいることが多いように思われる。

●九・一八、私が腰掛けているそばで、私とは関係なく椅子に掛け、お人形を両手で持って一人でお人形に話しかけている。(耳を近づけたが内容は聞きとれなかった。前には余り見掛けなかったこの情景は、其の後も何回もあった)

●大変時間がかかったおべんとうをさっさと手早く済ませてしまうようになった。

●連休でおばさんの家へ泊りにいくとき、その仕度を自

分一人でした、と聞かせてくれた。"夜は寒くなると思つて、カーディガンもちゃんと入れていったよ"

"ゆうべは寒かったから目がさめてしまった"

● "お風呂に入ったときお洗濯するんだ"

ありのままを言っているのだと思ふけれど聞く身になると何もかも心が痛くなる。

● 一〇・一三、"大人の(わざとなのか、ママのとは言

わなかった)お化粧つけたらこんなになつたの"とぶつぶつのできた左のほほを指さして見せてくれる。大人の感傷で、且つて母親のうつた鏡をのぞき込んでいる姿を想像すると、何ともいえない。

● 一〇・二九、にやにやとえみを浮べて"今日、ママのパンツはいてきちゃった。いちごがついてるんだよ"と見せてくれる。はっ、としたが何気ない様子で"ママはいちごがついたのはいつなの?"と聞き返すと、"そうよ、丁度いいもん、だけどここ(下の方を指さす)が大きいの"これには笑いと同時にどうしようもなく涙がワツと出てきてしまった。Nちゃんはちゃんと分かっているくせに、"どうして笑いながら泣いているの"と私の顔を見ながら、自分もじいんと涙を浮

べている。

● 一〇・二、私にはなく親しいお母さんに、"お母さんがほしいよ、やさしければどんな人でもいいよ"ことばでいったそうだが幼稚園では、又私のところでは本人の口から聞いたことはないし、そういう話にもっていつてみても、すらり、とよけてしまふ、という感じであつた。

● 一〇・一七、矢張り遠慮なく言えるお母さんに"二月の私のお誕生日がくるまでに、お母さんがくるといいな、それならお友だちも呼べるしね"といったとか。

● 卒業ま近になつて謝恩会の練習のために母親の出入りが多いのを見て"うちのママ、早く死んじゃって損したな"とぼつんという。

さらっ、とした様子でいるように見えてもいつも考えているらしいことが分かる。

● 一・二〇、遠くから私のことを意識的に、"ママ、ママ、と呼ぶ"そして又離れて見えない方へ行つてしまふ。

● 二・四、私にだきついて顔をくつつけてくる、私もそのまま、ぎゅっと抱きしめてやった。胸から手を入れ

る、「ギャー」というとにこにこして何度もさぐさぐさとして強引にちよつとさわると「さわっちゃった」という。二度位してからは友だちと遊ぶ。

このことは卒業まで四回ほどあった。

友だちとのかかわりでの話は、大変無邪気な男の子が「Nちゃんのお母さん死んだんだろ」といったときに目を赤くしたことがあった。

●一〇・一五、余り絵を書かなかったのに二学期はよく絵を書く姿を見る。はり絵をしている人のそばにいてさつさとやり始める。その周りにいる人もいつもやらない人たちが囲んで一緒にやっけてあげている。行動を共にすることでいたわってあげることがよく感じられる。

●一〇・一六、リレーをしている組を応援するとき、S子ちゃんが「わたし〇組を応援するわ、だってNちゃんがいるもの、Nちゃんかわいそうなもの」私は「でも自分の応援したい方でいいのよ」といってみる。すると、「でもNちゃんいないところというの、だってお母さん、ていうの聞いたら思い出して悲しくなるも

のね

もつともつといろいろなことがあった中で、五歳の子がこういうように考えるものかしら、と考え込まされたことがあります。それは、

●Hちゃんのママじゃなくてよかったね（お母さんがなくなったこと）だってHちゃんは一人でよその家にとまりにいけないからね。かわいそうなもの”

今でもこの一人ッ子同志は仲よし、その家に泊りに行き全く自分の家のように過し、過させてもらう。不幸な中でもそういう暖かさに包まれていることもあって大変思いやりのあるやさしい子に成長し、持ち前の明るさをとり戻している姿に接することは救われた感じがしています。いろいろと教えてもらいました。

（お茶の水女子大学附属幼稚園）

